

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No. 136

第13回冬季学術集会のご案内

1. 期日：2026年2月15日(日)
2. 会場：同志社大学今出川校地室町キャンパス寒梅館（地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩1分）
3. 形式：対面
4. 参加費：無料（ランチタイムセッションのランチ代は別途かかります）
5. 冬季学術集会参加申込方法：学会HPの第13回冬季学術集会参加申込フォームより2026年2月3日(火)17時（厳守）までにお申込ください。
6. ランチタイム企画参加申込方法：学会HPの第13回冬季学術集会参加申込フォームの「ランチタイム企画」を選択してお申込みください。
7. リサーチ・カンファレンス2026発表申込方法：学会HPのリサーチ・カンファレンス2026発表申込フォームより2026年1月22日(木)17時（厳守）までにお申込の上、発表要旨も事務局宛にご提出ください。発表される方は冬季学術集会参加申込も併せておこなってください。
8. 主なコンテンツ（予定）
 - 1) 10：00～10：15 開会式
 - 2) 10：30～12：30 リサーチ・カンファレンス2026（詳細につきましては次ページをご参照ください）
 - 3) 12：45～14：00 ランチタイム企画（予定）
お昼休みの時間にお弁当を食べながら、参加学生相互の情報交換、交流を深めることを目的としています。研究発表をする人もしない人も、どなたでも参加でき、毎年多くの学生が参加をしています。
 - 4) 12：45～14：00 理事会
 - 5) 14：15～16：15 冬季学術集会シンポジウム（※詳細は調整中）
 - 6) 16：30～17：00 リサーチ・カンファレンス表彰式・閉会式

第35回学会大会開催予告

第35回学会大会は、次の予定で開催されますので、ご準備の程よろしくお願いいたします。

○期日：2026年7月4日(土)、5日(日)

○会場：中京大学 名古屋キャンパス

名古屋市長和区八事本町101-2（最寄り駅の「八事」駅は名古屋駅から地下鉄で25分）



・リサーチ・カンファレンス2026について.....	2
・スポーツ政策学生会議（SPJ）2025開催報告	3
・事務局より.....	5
・『スポーツ産業学研究』原稿募集	6

リサーチ・カンファレンス2026について

リサーチ・カンファレンスは、専門学校生、短大生、大学生、そして大学院生が、「学生らしさ」を活かして研究成果を報告するためのセッションです。今回はこれに加え、一般研究者を対象としたセッションも募集いたします。完成された研究成果はもちろん、萌芽的なアイデアや研究の方向性を共有し、活発に議論していただくような発表も大歓迎です。

皆さまのフレッシュでエネルギッシュな発表を、心よりお待ちしております。

○参加資格・区分

- ・一般セッション 大学院生・学部生・専門学校以外の方
- ・若手研究者セッション 大学院生（前期課程・後期課程）
- ・卒論セッション 学部4年生
- ・ジュニアセッション 学部1～3年生、短大生・専門学校生

※一般セッションで発表できるのは学会会員のみです。会員以外で発表したい方は会員登録後に発表登録をお願いします。

※事例研究（Case Study）や萌芽研究（Seed research）の発表も可能です

※ジュニアセッションは複数名での発表も可能です

○若手研究者セッション、卒論セッション、ジュニアセッション、それぞれにおいて審査員が評価し、優秀研究に対して各部門の賞が授与されます。一般セッションの表彰はございません、研究発表のみとなります。

※受賞対象となるのは、発表申込時に冬季学術集会参加申込をした人のみとなります。

○発表申込方法：学会HPのリサーチ・カンファレンス2026発表申込フォームよりお申込ください。

○発表申込期限：2026年1月22日(木)17時（厳守）

○発表要旨提出期限：2026年1月22日(木)17時（厳守）（開催当日配布の要旨集原稿）

○発表要旨書式

①wordでの提出の場合は、HP「第13回冬季学術集会 リサーチ・カンファレンス2026発表募集について」より（A4用紙2枚）をダウンロードして使用してください

②Word以外の場合は、印刷用＋審査用（名前なし）の2種を提出してください

③原稿はA4版横書き、40字40行（上下左右の余白は25mm以上、欧文綴りおよび数値は半角または欧文フォント）で印字し、1ページ以上2ページ以内で作成し、タイトル、所属（学校名、研究科・学部・学科）、学年（大学院生は前期課程か後期課程かも記してください）、氏名の順に記載してください、タイトル、所属、学年、氏名もこれに含みます

尚、word以外でのご提出の場合、印刷用＋審査用（名前なし）の2種の提出がない場合は審査対象外となります

○リサーチ・カンファレンス2026発表要旨提出方法：学会事務局宛（jssi@spo-sun.gr.jp）に添付して提出

○発表当日までに用意する資料

プレゼンテーション用ppt

※プレゼンテーション時間は一般セッション・若手研究者セッションが12分発表、5分質疑、卒論セッションおよびジュニアセッションは10分発表、3分質疑を予定

○表彰

・審査対象：発表要旨・研究発表

・表彰のカテゴリー：

若手研究者セッション 大学院生

卒論セッション 学部4年生

ジュニアセッション 学部1～3年生・短大生・専門学校生

スポーツ政策学生会議 (SPJ) 2025開催報告

2025年大会は30校・66チーム・357名の学生が参加（学校数・チーム数・学生数とも過去2番目の規模）し、大会史上はじめて専門学校がエントリーしました。最優秀賞には、「シューズの廃棄率の高さ」を課題とし、廃棄シューズをリユース・リサイクルに繋げて環境負荷軽減を目指す取り組みを提言した「日本体育大学 日比野幹生ゼミ チームA」の「スポーツシューズを捨てない時代へ」が選ばれました。

- ・主催：日本スポーツ産業学会、スポーツ政策学生会議実行委員会
- ・会場：立教大学池袋キャンパス
- ・会期：2025年10月25日(土)～10月26日(日)
- ・参加チーム数：66チーム
- ・参加校数：30校（29大学、1専門学校）
- ・参加学生数：357名

■最優秀賞・スポーツ庁長官賞

- ・日本体育大学 日比野幹生ゼミ チームA
「スポーツシューズを捨てない時代へ」

■優秀賞（決勝進出）

- ・立教大学 松尾ゼミ
「音のないスポーツを通じたつながろうプロジェクト」
- ・高崎経済大学 田中ゼミ チームZ
「“産後ケアを支えるサードプレイスの提案
ーおっかあの心と身体に寄り添うべえ！ー”」
- ・東海大学 大津ゼミ
「認証制度による環境意識改革
ー大学スポーツにおける持続可能性の推進ー」
- ・椋山女学園大学 大勝ゼミ Big Wins
「女性の身体理解を促すための保健体育における月経教育の拡充に向けて
ー一般女子大学生とアスリート女子大学生の比較からー」
- ・東洋大学 山下ゼミ Aチーム
「心と時間の“スキマ”を埋める
ースポーツ参加を通じた自殺率低下を目指した施策ー」

■優秀賞

- ・京都橘大学 大野ゼミ チームD
「地域社会における在留外国人と日本人をつな

ぐスポーツの役割

ースポーツを通じた多文化共生社会モデルの構築ー」

- ・一橋大学 岡本ゼミ チームS
「『あるクエ』でみんなと好きを発見しよう！
ー体験活動による意欲の獲得を目指してー」
- ・明治大学 澤井和彦研究室 チームS
「プロスポーツの拡大に対応するキャリア支援
ーマージナルエリートの“厳実”と展望ー」
- ・一橋大学 岡本ゼミ チームB
「『カジスポ』で納得のいく家事分担に
ー家事分担の話し合いの重要性への理解を深めるー」

■特別賞

- ・東洋大学 竹村ゼミ 健スポ
「我が国におけるスポーツ報道におけるジェンダー格差」
- ・京都先端科学大学 足立ゼミ
「『廃校 de 清掃中!!』プロジェクト
ー京都の地域課題をスポーツを中心としたイベントで解決したいー」
- ・神奈川大学 大竹ゼミ チームD
「英語力の欠如は国家の未来を閉ざす大きなリスク
ースポーツやコミュニケーションを通じた英語力の向上ー」
- ・東海大学 秋吉ゼミ
「Find your sport, Find your place
ーみるスポーツ診断『MINIICO』で大学生の新しいコミュニティの場をー」
- ・日本体育大学 日比野幹生ゼミ Dチーム
「放置竹林×スポーツ 放置竹林資源を利用したスポーツ環境整備の提案」
- ・武庫川女子大学 工藤ゼミ むこガール
「ーええやん！スポーツでできりひろく子ども未来ー」
- ・亜細亜大学 石黒ゼミ Bチーム
「アロスポ in plants
ーロスプラントから生まれる新しいメンタルヘルスケアー」
- ・東洋大学 山下ゼミ チームC

『『ヤングケアラー』に『寄り添う』プロジェクト
ー『気軽に』『思ったその瞬間』から繋がれる
アプリ開発ー」

- 日本体育大学 日比野幹生ゼミ チームB
「大学生の心の基地」
- 東洋大学 山下ゼミ チームB
「SUMOで繋ぐ国際キャンパス
ーゲーミフィケーションを活用した多文化共生
の促進ー」

■協賛社特別賞

○カーブス賞

- 桐蔭横浜大学 日比野暢子研究室A
「LADY, are you ready ?
～30-40代女性を 運動無関心期から関心期へ
移行させるプロジェクト～」
- 一橋大学 岡本ゼミ チームJ
「カフェ×ダーツによる高齢者の社会的孤立問
題の改善
ー地域貢献と多世代交流を通じてー」
- 明治大学 澤井和彦研究室A
「大学による高齢者を対象とした地域貢献活動」

○笹川スポーツ財団賞

- 東海大学 大津ゼミ
「認証制度による環境意識改革
ー大学スポーツにおける持続可能性の推進ー」

○協栄賞

- 青山学院大学 玉木ゼミ
「インクルーシブを形にする学生プロジェクト
ー学びを活かしたイベントづくりー」

○PwCコンサルティング賞

- 中央大学 渡辺ゼミ スポーツビジネス班
「プロスポーツ観戦における心理的所有感と
ファン行動」

○FORUM8デジタル賞

- 国士舘大学 波多野ゼミ 左サイドハーフ
「駅再開発に伴う多世代交流まちづくり」

○ブカツ未来アクション 論文賞

- 山口大学 西尾ゼミ Aチーム
「e 老人ホームをプロデュース」

○ブカツ未来アクション プレゼンテーション賞

- 富山大学 神野ゼミ
「運動不足解消のカギは“タイムスリップ”
ーSNSよりリアル野球盤せんまいけー」

■学生投票結果

1. 日本体育大学 日比野幹生ゼミ チームA
「スポーツシューズを捨てない時代へ」
2. 東海大学 大津ゼミ
「認証制度による環境意識改革
ー大学スポーツにおける持続可能性の推進ー」
3. 立教大学 松尾ゼミ
「音のないスポーツを通じたつながろうプロ
ジェクト」

事務局より

〈シクミネットについて〉

2021年4月より会員管理・入金管理システムであるシクミネット (<https://shikuminet.com/>) を導入して5年目となりました。システム導入・継続にあたり多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

正会員、学生会員の皆様には以下の内容について当該システム上の「マイページ」よりお手続きをお願いします。

- 登録情報の編集
- 年会費の支払い
- 当学会主催イベントへの申し込み、入金

尚、年会費の支払い方法につきましては変更可能ですので、ご都合の良いお支払方法をご選択ください。決済方法はいつでも変更可能ですが、マイページ「ご請求・お支払い情報」で「決済中」となっているご請求がある場合は、このご請求の決済完了後から、変更可能となります。

クレジットカード決済をご選択されている場合、マイページの「ご請求・お支払い情報」ページ中、「お支払い履歴」一覧の一番右にあります「領収書」より、領収書の発行が可能です。こちらをご活用ください。但しこの場合、領収書の発行者が「しゅくみねっと株式会社」になります。学会発行の領収書が必要な場合は事務局までご連絡ください。

まだログインお手続きがお済でない会員の皆様は、早めのお手続きをお願いいたします。

本学会の銀行またはゆうちょ口座へ直接お振込みをご希望の方は、事務局までご一報ください。

その他ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

- システムに関して：シクミネット info-jssi10023@shikuminet.com
- その他：日本スポーツ産業学会事務局 jssi@spo-sun.gr.jp

〈学会事務局〉

現在事務局はリモートワーク中ですので、お問い合わせ等ございましたら事務局宛 (jssi@spo-sun.gr.jp) にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約700名、賛助会員が14団体、法人会員が9団体です。

本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。ご紹介頂ければ幸いです。

- 個人会員：学会HPご入会のご案内 <https://jssi.shikuminet.jp/>
「会員登録申請」よりお手続き願います。
- 法人会員・賛助会員：事務局 (jssi@spo-sun.gr.jp) までご連絡願います。

「スポーツ産業学研究」原稿募集

「スポーツ産業学研究」の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究），研究ノート，書評，アゴラなど。
2. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
3. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
4. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
5. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo136」

発行日：2026年1月1日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 藤沢 久美

編集者：児玉ゆう子，中村 好男，元 晶煜，岡 浩一郎
小木曾 湧，梶川 裕矢，田中 克昌，萩原 悟一
藤田 康範，藤本 淳也，舟橋 弘晃
金子佐知子（事務局）

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<https://spo-sun.gr.jp>